

3月19日：VN指数は続落 (VN-Index -0.48%)

- 昨日の後場の鈍い値動きを引き継ぎ、VN指数は下落して取引を開始した。
- ベトナム現地時間で今晚発表される予定の米連邦公開市場委員会（FOMC）の結果を前に、市場は様子見の姿勢となった。
- 特に大型株を中心に売りが広がり、指数は下げ幅を徐々に広げていった。
- セクター別では、情報技術、小売が重しとなった一方、化学やヘルスケアセクターが買いを支えた。
- 139銘柄が上昇、320銘柄が下落、75銘柄が変わらずとなった。
- 流動性は19.8%増の23.3兆ドンに増加した。

VN30指数が引き続き重しに (VN-30 -0.79%)

- 大型株で構成されるVN30指数は、8銘柄が上昇、20銘柄が下落、2銘柄が変わらずとなった。
- 特に、FPT (-4.15%) と MWG (-3.72%) の下落が大きかった。
- 一方、GVR (+4.19%)、LPB (+1.55%)、VIC (+1.17%) が支えとなった。

セクター・個別株の動き

- IMP (+6.88%) は本日ストップ高を記録。業績見通しへの関連性は薄いと思われるが、昨日同社は ESG 活動に関する取り組みについてプレスリリースを出していた。
- CTR (-2.73%) は2025年2月の業績を発表。売上高は約8,660億ドン（前年同期比+4%増）となり、税引前利益に関しては約492億ドン（同+10%増）と昨年の3月以来の低水準となった。
- 外国人投資家はFPT (-4.15%) を筆頭に、1兆3,890億ドンを売り越した。買い越し額はVHM (+0.11%) が最大だった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd. (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。